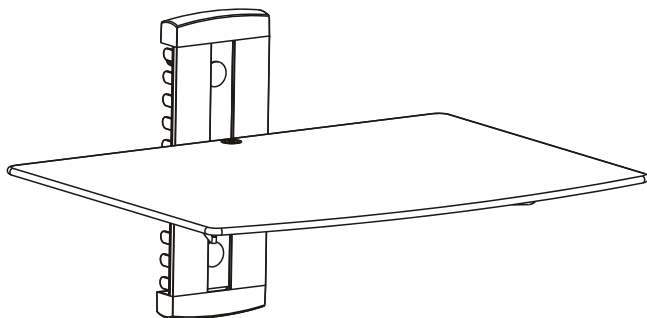


壁掛けプレイヤー（ゲーム機）用シェルフラック
TV セッターシェルフ

PL211 ジュネス用

設置マニュアル



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。
当商品は、DIY（日曜大工）が得意な方でしたら、慎重に作業すれば設置可能です。
しかし、組立・取り付けの不備による事故について保証はございませんので、作業に際しましては十分にご注意くださいようお願い申し上げます。



組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・取り付け工事は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・プレイヤーやゲーム機の壁掛け以外のご使用、部品の改造等はしないでください。
- ・設置中に少しでも不安を感じた場合は、作業を中断し、お近くの内装業者・電設業者にご相談ください。

●設置前にお手元のプレイヤーやゲーム機のサイズが合うか、ご確認ください。

対応プレイヤー（ゲーム機）サイズ

最大耐荷重



組み立て前に必ず
ご確認ください。

■幅：360mm 程度まで [最大 380mm]
■奥行：230mm 程度まで [最大 280mm]

6kg



設置にあたって：必ずお読みください

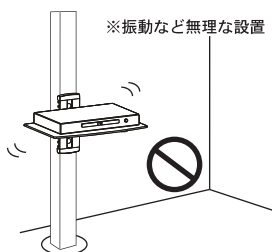


- 必ず専用つっぱりポールにしっかりと設置してください。無理な設置はテレビの落下、大怪我に繋がります。
- 電源コードや配線にキズを付ける事の無いように注意ください。火災などの原因になります。

●設置の際は、テレビや周辺機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。

●以下の場所には設置をしないでください。

- ・振動があるような不安定な場所
- ・湿度や温度の高い場所
- ・開閉するドアの側
- ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
- ・通気が悪い場所（エアコンの側、天井のすぐ側等）
- ・その他、A V機器の設置に不適合と思われる場所



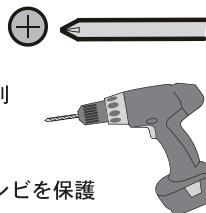
● こちらの商品は強化ガラスを使用しています。

強化ガラスの特性として、許容以上の熱衝撃や衝撃、深いキズが付くと割れて粉々になります。
直射日光、高温多湿の場所には置かないでください。
キズが入った状態で長期間ご利用いただくとキズの進行により自然破損する可能性があります。
万一破損した場合、破片が細かい粒状となり飛散することがありますので十分ご注意ください。

●最初にポールを設置します。ポールの設置については、ポールの説明書を熟読ください。

設置にあると便利な道具

- 1) ドライバー
ネジ頭のサイズに合わせて、数種類があると便利です。
- 2) ドリルドライバー
電動ドライバーです。無くても十分設置出来ますが、あれば非常に便利です。
- 4) 柔らかい布
設置の過程で、床などにA V機器を置く事になります。下に敷いてテレビを保護します。
- 5) 軍手
手を保護します。A V機器を持つ時は滑らないように素手が良いかもしれません。



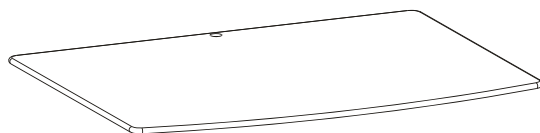
さあ、設置・・・の前に

●設置前にお手元のプレイヤーやゲーム機のサイズが合うか、ご確認ください。

対応プレーヤー（ゲーム機）サイズ		最大耐荷重
組み立て前に必ず ご確認ください。	■幅：360mm 程度まで〔最大 380mm〕	6kg
	■奥行：230mm 程度まで〔最大 280mm〕	

部品リスト一覧

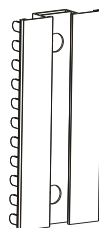
以下のネジが揃っているかをご確認ください。足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡下さい。



ガラスシェルフ A



シェルフホルダー B



壁面プレート C



接続パーツ D



カバー ×2個 E



プラスチックブッシュ
P-D



M5ネジ ×3本
P-C



プラスチックキャップ ×2個
P-E



六角レンチ
P-F

これらの部品は使用しません。



壁面ボルト ×2本
P-A



コンクリート壁アンカー2本
P-B

●ポール接続アタッチメント



補助プレート - 1 枚



皿ネジ - 2 本



コマ - 2 個



ポール打ち用
ボルト - 2 本

金具取り付け作業の前に

シェルフ取り付け作業の前に、ポールの設置を行ってください。
ポールの取扱説明書をよく読み、慎重に設置を行うようにしてください。
ポールの設置後、本取扱説明書のステップ 1 から作業を開始します。

ステップ 1

ボールへの補助プレートの取り付け

※ボール設置をボールの説明書を読んで確実にしてからステップ 1 に入ります。

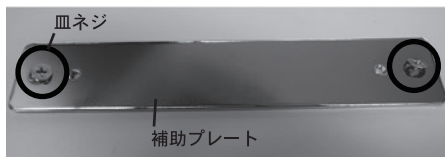


ご注意

テレビ設置の最重要ステップです。取り付けは慎重・確実に作業するようにしてください。設置後に落脱等が無いように十分注意してプレートを取り付けてください。

1

補助プレートの 2 箇所の皿穴に皿ネジを通し、コマを仮止めします。



ご注意

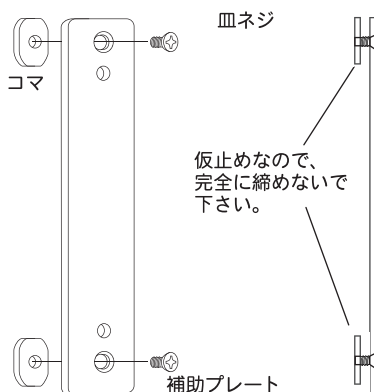
この作業に入る前に、つっぱりボール設置を終えておいてください。ボール設置方法は、ボールに付属している説明書を熟読ください。

皿ネジを溝にはめ込みます。この時、溝以外に皿ネジを入れると、ネジが届かず設置できませんのでご注意ください。



皿ネジを指で押さえて、裏からコマのネジ穴を合わせます。2～3 回ほどコマを回して仮留めしてください。

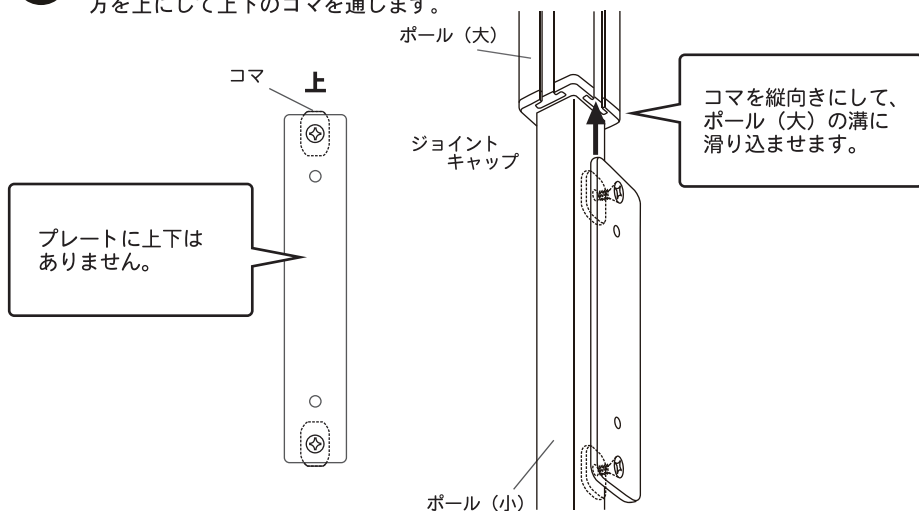
※ネジは完全に締めないでください。



2

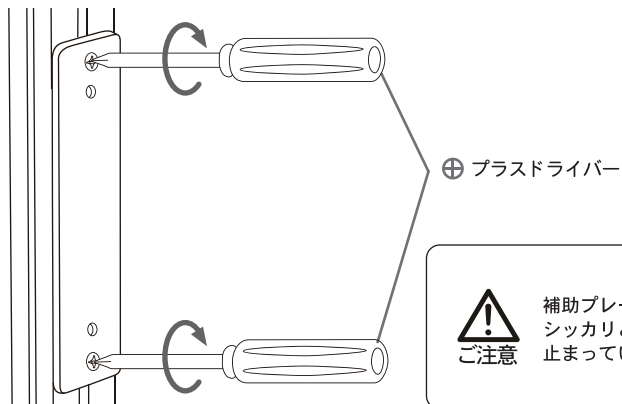
補助プレートをボール（大）に取り付けましょう。

下図を参考に、ボールのジョイントキャップ部より、ボール（大）の溝にコマが見える方を上にして上下のコマを通します。



3

ドライバーで、補助プレート をポール（大）にネジ止めします。キッチリと固定して下さい。



ご注意

補助プレートの固定が緩いと危険です。
しっかりと
止まっている事を確認してください。

ステップ 2

本体のポールへの取り付け

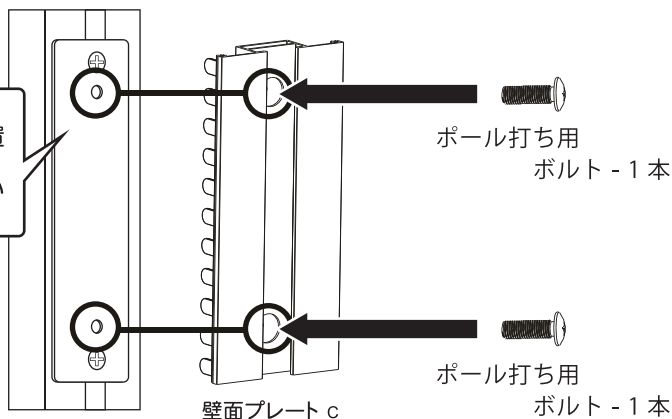
ポールに固定した補助プレートに、本体を取り付けます。



ご注意

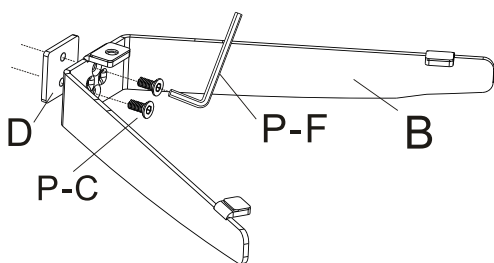
下図を参考にして、使用するネジ穴、ネジを間違えないようにしてドライバーで固定します。取り付けはネジがキッチリと締まっている事を良く確認してください。

使うネジ穴の位置
に注意して
合わせてください

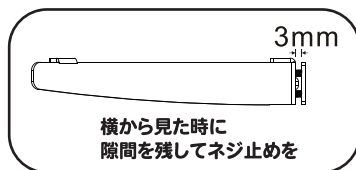


ステップ 3

シェルフホルダーの組み立て



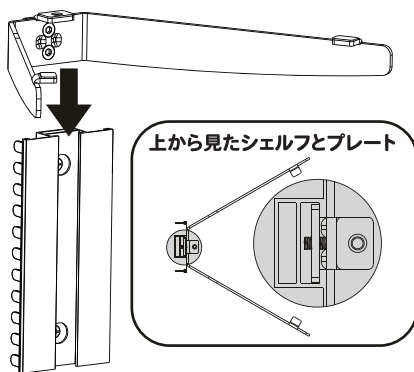
図を参考にして、シェルフホルダーを組み立てます。
この時、接続パーツ [D] とホルダー [B] の間に
3mm程度の空きが出るようにネジを締めて下さい。



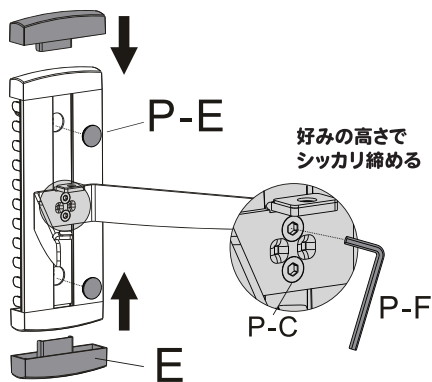
ステップ 4

シェルフホルダーの取り付け

シェルフホルダー [B] を壁面プレート [C] に滑り込ませ
ます。ステップ 3 でネジを 3 mm 程度緩めておきます。



好みの高さでレンチを使用してシェルフを固定します。

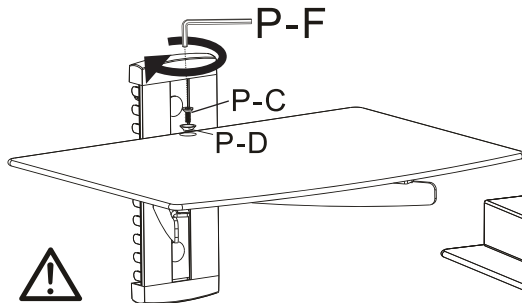


図を参考に、それぞれプラスチックカバーを取り付け
ます。

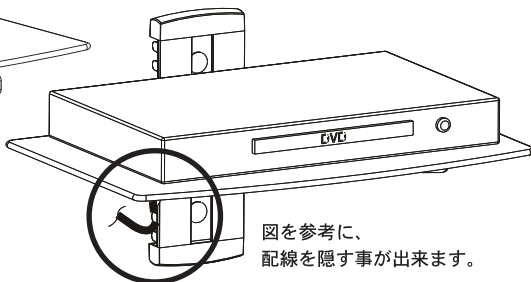
ステップ 5

ガラスの取付けと完成

図を参考にして、ガラス板をしっかりと固定します。プレーヤー等の配線は、壁面プレート [C] の裏に隠す事が
出来ます。



ガラス板の落下が無いよう、
必ずしっかりと固定して下さい。



図を参考に、
配線を隠す事が出来ます。